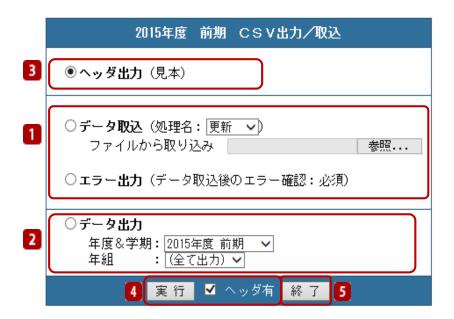
学籍在籍データ

✓ こんなことができます

- 学籍在籍データを CSV ファイル形式で取扱うことができます。
- 生徒の在籍情報(所属する学年、クラス、課程学科、コース等)を管理します。

■ 画面



■ 操作手順

	処理	操作順								
(1)	取込み	①データ取込 処理名:更新 参照でファイル名指定 → ④実行								
(2)	出力	②データ出力 年度&学期 年組 → ④実行								
(3)	見本出力	③ヘッダ出力 → ④実行								

11-02-05.P01 (KNJX050) ©2019 ALP Corporation

■ 詳細説明

1 データ取込を選択します。

ラジオボタンを選び処理名をプルダウンより選んでください。

更新・・・指定したファイルのデータの内容を全て更新して保存します。

削除・・・・登録済の中から指定したファイルに存在するデータを全て消去します。

ファイルから取り込み・・・取込む CSV 形式ファイルの名称を参照ボタン検索し指定してください。

エラー出力・・・データ取込を実行した後、正常にデータ処理が行われたかを確認のために、 この処理を実行してください。

出力するデータを指定します。

年度&学期をプルダウンから選んで指定してください。

年組をプルダウンから選んで指定してください。

CSVファイル保存の方法を選ぶ画面を表示します。任意の操作をお願いします。

詳しくは**⇒Ⅲ. CSV ファイルを保存します。**で説明します。

3 ヘッダ出力を選択します。

下記の見本データを出力する場合に選択してください。

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
1	※学籍番号	※年度	※学期	※学年	※組	※出席番号	※年次生	座席行	座席列	課程コード	学科コード	コースコード	DUMMY
2	12345678	2015	1	99	999	999	99	99	99	1	999	9999	DUMMY

4 処理を実行します。

実行ボタン・・・11、21で設定した処理を実行します。

ヘッダ有りをチェックすると1行目を項目行として認識します。

ヘッダ有・・・取込みまたは出力するデータのヘッダレコードの有無を指定します。

CSVファイル保存の方法を選ぶ画面を表示します。任意の操作をお願いします。

詳しくは⇒**Ⅲ**. CSV ファイルを保存します。で説明します。

5 処理を終了します。

終了ボタン・・・処理を終了し前画面へ戻ります。

III. CSV ファイルを保存します。

下記の画面を表示します。CSVファイルの保存の方法を選び、任意の操作をお願いします。



■ 開く を選択した時

ダウンロードしたデータを表示します。データは保存はしていません。

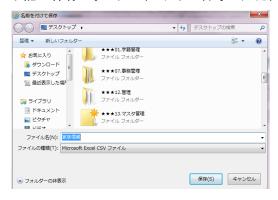
☑ 保存 を選択した時

以下のメッセージが画面下に表示しますので、引き続き任意の操作をお願いします。



3 名前を付けて保存(A) を選択した時

下記の保存フォルダー、ファイル名等の入力画面を表示しますので、引き続き操作をお願いします。



4 キャンセル を選択した時

全部の操作を取り消しますので、ご注意ください。

11-02-05.P03 (KNJX050) ©2019 ALP Corporation